

令和 8 年度第 1 回民間活用事業者選定評価委員会会議録

日 時	令和 8 年 7 月 2 9 日（水） 1 0 時 0 0 分～1 1 時 3 0 分	場 所	川崎市役所南庁舎 1 1 階管理者会議室
出 席 者	委 員 鷺津委員長、磯貝委員、平井委員		
事 務 局	所管課 サービス推進部 星野部長 サービス推進課 村山課長、川口課長補佐、栗野職員、清水職員 施設保全課 乾担当係長 事務局 経営戦略室 藤松担当課長、西尾課長補佐、深野職員		
傍 聴 者	1 人		
議 題	川崎市入江崎余熱利用プール指定管理者における管理運営事業の令和 7 年度評価及び総括評価		
議 事	西尾課長補佐 定刻になりましたので、令和 8 年度第 1 回川崎市上下水道局民間活用事業者選定評価委員会を開催します。 本日の委員会でございますが、委員会の成立に当たりましては、委員の半数の出席が要件とされておりますところ、委員 3 名全員が出席されておりますことから、本委員会が成立していることを御報告させていただきます。 また、本日の委員会は、「川崎市審議会等の会議の公開に関する条例」第 3 条の規定に基づき、公開とさせていただきますので御了承のほどよろしくお願いいたします。 なお、本日は 1 名の傍聴人がいらっしゃっておりますので、お入りいただきます。 委員会終了後、会議録を作成いたしますが、こちらも原則公開となっております。事務局で作成後、各委員に内容を御確認いただき、確定させてまいりたいと考えております。会議録作成のため、I C レコーダーを設置させていただきますので、あらかじめ御了承のほどよろしくお願いいたします。 続きまして、本日の資料につきまして、お手元のパソコンにデータを格納しておりますので、御確認ください。途中、資料に不備等がございましたら、事務局へお伝えください。 それでは初めに、本委員会の委員長の選任をお願いいたします。「川崎市上下水道局民間活用事業者選定評価委員会設置要綱」第 5 条第 1 項の規定により、委員長は委員の互選で定めることとされておりますが、いかがでしょうか。 各 委 員 (委員の互選により、委員長は鷺津委員に決定) 西尾課長補佐 要綱第 6 条第 1 項に「委員長がその会議の議長となる」と定められておりますので、これより先の進行につきましては、委員会の規定に基づき、鷺津委員長をお願いいたします。 鷺津委員長 それでは、議題の「川崎市入江崎余熱利用プール指定管理者における管理運営事業の令和 7 年度評価及び総括評価」について審議を進めてまいります。はじめに「入江崎余熱利用プールの運営の概要」につきまして、所管課から説明をお願いいたします。 村 山 課 長 (資料 1 に基づき、入江崎余熱利用プールの運営の概要について説明) 鷺津委員長 続きまして、事業実績と指定管理者事業報告書につきまして、所管課から説明をお願いいたします。 川口課長補佐 (資料 2 から資料 1 0 に基づき、事業実績、指定管理者事業報告書等について説明) 鷺津委員長 所管課からの説明につきまして、委員から御意見、御質問があればお願いいたします。 磯 貝 委 員 全体として見ると、SNS の活用や各種イベントの実施など、様々な取組を適切に進め、その		

	結果として、利用者数や収入が増加傾向にあることは評価できると考えます。 一方で、インフレ等の影響によるコスト上昇により、収支面は依然として厳しい状況にあり、大幅な収支改善の道筋はまだ見えていないという印象です。
鷺津委員長	様々な努力は高く評価できますが、収入がコストの半分程度にとどまっている現状につきましては、どのように対外的に説明していくか難しいと思います。
平井委員	水泳教室利用者が減少した理由と、地域広報紙への広告掲載の効果をお聞きしたいです。また、アンケート結果におきましては、少数意見も丁寧に受け止め、改善につなげていただきたいと思います。
川口課長補佐	水泳教室利用者の減少につきまして、小中学生の利用は増加していますが、親子（ベビー）教室及び幼児教室の利用者が減少しました。理由は把握できていません。小中学生の利用は増えているので、一概に子供が減ったというわけではないのですが、親子（ベビー）教室の利用者がたまたま今年度は減ってしまいました。 また、広報紙の効果につきましても、具体的に広報紙を見て来場されたかというところまでは把握できていませんが、ウェブサイトへの掲載から地域広報紙への掲載へ、より積極的な広報手法への切替えをしたということです。
鷺津委員長	所管課との関係性もとても良好で、古い施設でありながら努力しているところが高く評価できると思いました。
鷺津委員長 川口課長補佐	それでは、続きまして、令和7年度評価シートにつきまして、所管課から説明をお願いします。（令和7年度評価シートに基づき、年度評価について説明）
鷺津委員長 磯貝委員	所管課からの説明につきまして、委員から御意見、御質問があればお願いいたします。 老朽化した設備を適切に管理し、事故なく運営を継続したことから、評価5は妥当であり、全体としてもB評価というのもよいと思います。
平井委員	昨年度の委員会で「バスの運行における環境への配慮を検討してほしい。」という意見をさせていただきましたが、ルートの見直しなどでより円滑に運行できているということで嬉しく思いました。また、施設運営上の創意工夫も高く評価できます。
鷺津委員長	事業者を適切に評価している点がこの委員会の優れたところであると思います。日々のメンテナンスや、事故なく運営継続できていることは高く評価されるべきです。A評価としてもよいくらいです。
鷺津委員長 川口課長補佐	それでは、続きまして、総括評価シートにつきまして、所管課から説明をお願いいたします。（総括評価シートに基づき、総括評価について説明）
鷺津委員長 磯貝委員	所管課からの説明につきまして、委員から御意見、御質問があればお願いいたします。 設備の老朽化が進む中で、ここ1・2年はうまく対応していただきましたが、今後を考えると、大規模な設備投資の採算性や市民に対する効果の検討に時間をかけることが重要なことだと認識しました。
平井委員	年度末をもって営業を休止するというので、現在通っている利用者、特に水泳教室利用者への丁寧な説明や近隣施設の紹介等にしっかり取り組んでいただきたいと思います。
鷺津委員長	施設の設置当時と比べて、社会環境は大きく変化しています。公費投入の妥当性や施設の意義を広い視点から整理し、市民の理解を得ながら検討を進めることが必要だと思います。社会環境の変化として大きいのは、バイオマスエネルギーの位置付けです。当初は迷惑施設とされておりましたが、現在はバイオマスを活用する施設として、産業的な位置付けも変化してきております。公費を投入するに当たっては、市民の健康増進という観点も重要ですが、こうした社会条件の変

	化を踏まえた新たな考察も必要であると思います。今後の在り方の検討に時間をかけ、市民の方々にもこうした社会状況の変化を御理解いただきながら、5,000万円という赤字分も考慮して、納得していただく必要があると考えております。
鷺津委員長	それでは、他にないようでしたら、採決に入ります。評価の案について、適切な評価であるものとして所管課案を了承することよろしいでしょうか。
各委員	(全員賛成)
鷺津委員長	全員賛成ですので、議題の「川崎市入江崎余熱利用プール指定管理者における管理運営事業の令和7年度評価及び総括評価」につきましては、原案のとおり決定します。全体を通して御質問や御意見はございますでしょうか。
各委員	(意見・質問なし)
鷺津委員長	それでは以上をもちまして、本日の審議を終了いたします。事務局に進行をお戻しいたします。
西尾課長補佐	以上をもちまして、本日の委員会を終了いたします。